

公益財団法人 日本社会福祉弘済会 助成

# 地域と障害者のための新型コロナウイルス (COVID-19) 予防プログラム

COVID 19 PREVENTION PROGRAM FOR THE COMMUNITY AND PERSON'S WITH DISABILITIES

実施団体名：SAUDARA SEJIWA FOUNDATION／サウダラ・セジワ財団  
担当修了生：Mr. Nandang Noor RH／ナンダン（インドネシア・23期）



## 実施団体概要

- ・個人／グループ／家族の社会問題解決、とりわけ支援を要する子どもたちのための専門的な教育サービスおよび社会福祉の提供を目的として活動している。
- ・具体的には、暴力被害を含む心理社会的問題を抱える家族に対する相談サービス、ネグレクトされたり路上で稼いでいる子どもたちを暴力や搾取から保護する児童保護所、正規の教育を受けられない人を含む住民への情報アクセスや学習活動を提供するコミュニティ学習センターのほか、災害非常事態対応チーム、障害者支援プログラムなど幅広く活動している。
- ・なかでも災害非常事態対応チームでは、ボランティアの定期的な訓練や災害リスクの削減、救助や避難、難民のマネジメント、被災者への支援等、多様な専門性をもって活動している。
- ・また障害者支援プログラムでは、障害児の家族に対する無料相談や障害者への技能訓練の提供等、災害発生時に生き延びるための障害者に対する災害準備訓練の提供などのプログラムを実施している。

## 活動地

バンドゥン市はジャワ島西部に位置する西ジャワ州の州都である。インドネシアでジャワ人に次いで人口の多い種族であるスンダ人が生活し、スンダ語が話される「スンダ地方」の中心地であり、人口は約 260 万人である。



## 活動の目的、ねらい

### (問題背景)

新型コロナウイルス (COVID-19) は全ての人々にとって脅威であるが、とりわけ障害者は新型コロナウイルスの予防に関する情報、保健サービスや学校における安全保障へのアクセスが限られており、危険と困難に直面している。

### (目的)

- ・新型コロナウイルスの蔓延を予防する。
- ・コミュニティおよび障害者に清潔で健康なライフスタイルに関する情報を伝える。
- ・障害者を助け、保護するよう人々の意識を高める。

### (事務局付記)

当初は災害等非常時の障害者対応に関する事業内容として申請、助成決定をした。新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、ナンダン氏より感染予防を行う事業内容への変更希望が出され、国際社会福祉基金委員会や助成団体（日本社会福祉弘済会）との協議を経て、事業内容変更を了承した。

## 事業の概要

### (1) 支援対象

- ・特別支援学校 10 校（これらの特別支援学校は公立学校ではなく、本財団とも無関係の民間の学校で、消毒作業のための政府援助を受けられていない学校）
- ・特別支援学校およびコミュニティにおける障害児者 100 名
- ・障害者 300 人  
本プログラムにおける受益者数は、直接／間接合わせ、合計で最低でも 1,300 名以上に上る。

### (2) 事業期間

- ・2020 年 4 月 15 日～2020 年 12 月 30 日

### (3) 事業計画

- ① 特別支援学校の設備を清掃／消毒する。
  - ・特別支援学校の建物内の全ての設備に消毒液をスプレーする。
  - ・噴霧作業は事前に訓練を受けたトレーナーが行う。
- ② 新型コロナウイルス予防に関する直接的なカウンセリングの提供、パンフレットの配布  
清潔な生活を送るための方法についてのパンフレットおよび資料を障害者に配布する。
- ③ 対象地域とりわけ高齢者や障害者に、食料、マスク、手指消毒剤などの緊急援助物資を提供する。

## 実施内容と成果

### (実施内容)

#### ・特別支援学校や地域の消毒

特別支援学校や地域の居住住宅の消毒を定期的に行つた。消毒は消毒液を全ての設備にスプレーし、噴霧作業は訓練を受けたトレーナーが行つた。

#### ・感染予防の情報提供

脆弱なコミュニティや障害者に対して、新型コロナウイルス感染予防プロトコルに関するチラシの配布、ポスターの貼付、オンラインでの情報提供、手指消毒などの新しい習慣に適応するためのトレーニングを行つた。

#### ・緊急援助物資の提供

対象地域において、とくに障害者や高齢者に対し、食料、マスク、手指消毒剤などを提供した。

### (成果)

・脆弱なコミュニティや障害者の家族に対し、新型コロナウイルスに関する保健プロトコルについてのポスターを貼ったりチラシを配ったりしたので、日々の生活に保健プロトコルを適用しようという市民の意識の高まりがみられるようになった。

・居住者向けの定期的な住宅消毒プログラムによって、新型コロナウイルス蔓延の防止につながつた。

・障害者のグループは、マスクや手指消毒剤、新型コロナウイルス感染を予防するための保健プロトコルのチラシなどを簡単に利用できるようになった。

・政府の支援を受けていない障害者は、少なくとも 1 か月間は生活できるように食料を受け取つた。



食料、マスク、手指消毒剤などの提供



特別支援学校の清掃／消毒



新しい習慣に適応するためのトレーニング



感染予防に関するオンライントレーニング



オンラインでの情報提供



感染予防ポスター

## 今後の展望

新型コロナウイルスのパンデミックはまだ続いているため、対象地域とりわけ子どもたちや高齢者、障害者などの脆弱なグループへの支援および保護を提供することにより、新型コロナウイルスを予防し、感染拡大の連鎖を断ち切る努力を続けなくてはならない。

## 実施スケジュール

日 程	内 容
2020年3月～4月	準備 ・本プログラムを行うトレーナーへの訓練 ・消毒が必要な特別支援学校の調査 ・住民へ消毒機器を貸与し、家庭での消毒作業テスト（試行実施）
2020年4月～9月	実行 ・建物／特別支援学校の消毒 ・感染予防の情報提供（パンフレットの配布、感染予防トレーニング等） ・食料、手指消毒剤、マスクの配布
毎月	評価 プログラムをスケジュール通りに進め、予定通りの成果を確実なものにするために、評価は毎月実施した。
2020年12月	最終評価

## 収支報告

### (1) 収入

項目	金額(ルピア)	金額(円)	内容
全社協からの助成金	44,544,438	442,772	
その他資金	16,000,000	159,040	
合計	60,544,438	601,812	

### (2) 支出

項目	金額(ルピア)	金額(円)	内容
<b>トレーナー訓練</b>			
訓練室賃料	500,000	4,970	他の賛助者から
LCDプロジェクター賃料	300,000	2,982	他の賛助者から
サウンドシステム賃料	300,000	2,982	他の賛助者から
トレーナー手当	2,000,000	19,880	他の賛助者から
参加費／実行者候補	1,200,000	11,928	他の賛助者から
昼食／スナック	500,000	4,970	他の賛助者から
訓練機材	300,000	2,982	他の賛助者から
<b>プログラム実行</b>			
チーム用個人保護機材購入			
ゴーグル安全眼鏡	800,000	7,952	4個×20万ルピア
安全ゴム手袋	400,000	3,976	4個×10万ルピア
カバーオール	1,600,000	15,904	4個×40万ルピア
<b>建物消毒用機材</b>			
スプレー	4,000,000	39,760	4ユニット×100万ルピア
消毒液	7,000,000	69,580	70ℓ×10万ルピア
<b>その他</b>			
消毒剤噴霧班手当	3,000,000	29,820	4人×75万ルピア
噴霧班用サプリメント	700,000	6,958	1パック
障害者用手指消毒液	18,000,000	178,920	300人×6万ルピア
障害者用COVID-19予防パンフレット	2,000,000	19,880	1パック
食料パック	7,500,000	74,550	150パック×5万ルピア
車いす	1,400,000	13,916	1式×1,400,000
保護マスク	4,500,000	44,730	60パック×7万5千ルピア
交通費	2,500,000	24,850	1パック
文書作成	1,500,000	14,910	1式
消耗品	544,438	5,167	1パック, 9か月分
合計	60,544,438	601,812	

注) インドネシアルピア (IDR) で提出された報告をもとに円に換算して表記

換算レート: 1 インドネシアルピア ≈ 0.00994 円 [送金日 (2020年6月17日) のレート]

# インドネシア共和国 基本情報



面 積 <sup>*1</sup>	約 191 万人km <sup>2</sup> (2019 年)
人 口 <sup>*1</sup>	2 億 7,063 万人 (2019 年)
人口密度 <sup>*1</sup>	140 人／km <sup>2</sup> (2019 年)
主要民族 <sup>*2</sup>	大半がマレー系 (ジャワ、スンダ等約 300 種族)
主要言語 <sup>*2</sup>	インドネシア語
主要宗教 <sup>*2</sup>	イスラム教 87.21%、キリスト教 9.87% (プロテstant 6.96%、カトリック 2.91%)、ヒンズー教 1.69%、仏教 0.72%、儒教 0.05%、その他 0.50% (2016 年、宗教省統計)
政治体制 <sup>*2</sup>	大統領制、共和制
1人あたりの国民総所得 <sup>*1</sup>	4,012 米ドル (2019 年)
通 貨 <sup>*1</sup> (1米ドル= 109.010 円換算)	1 米ドル = 14,147.67 ルピア (2019 年平均) 100 円 ≈ 12978.32 ルピア
平均寿命 <sup>*1</sup>	男 67 歳、女 71 歳 (2016 年)
65 歳以上人口割合 <sup>*3</sup>	6.05% (2019 年)
合計特殊出生率 <sup>*4</sup>	2.311 (2018 年)

\*1 統計局 世界の統計 2021 <https://www.stat.go.jp/data/sekai/0116.html>

\*2 外務省 HP <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/indonesia/index.html>

\*3 World Bank Population ages 65 and above (% of total population) - Indonesia  
<https://data.worldbank.org/indicator/SP.POP.65UP.TO.ZS?locations=ID>

\*4 World Bank Fertility rate, total(births per woman) - Indonesia  
<https://data.worldbank.org/indicator/SP.DYN.TFRT.IN?locations=ID>